



学校教育目標 **自主 友愛 鍛錬** 教師も生徒も伸びる学校

＜大雪の日の学校＞ ～生徒の皆さんに雪かきを手伝ってもらい除雪しました～

2月5日(月)は、天気予報通りに、雪が降り始め、午後にはあっという間に15cmほどの積雪になってしまいました。長野地方気象台からも大雪警報が出されたので、本校では、部活動を取りやめ、生徒の下校を早めることとしました。保護者の皆様にはメールでご連絡いたしました。生徒の安全確保にご協力いただきまして、ありがとうございました。

翌日の登校につきましては、雪が夜のうちに止んでしまうという予報を受け、近隣の小学校とも連絡を取り、通常通りといたしました。このことにもご理解をいただきまして、ありがとうございました。救急車のサイレンがあらこちらから聞こえてきて心配だったのですが、事故やケガもなく、無事に生徒が登校できたことに胸をなでおろしました。

さて、私は雪による被害や学校付近の通学路が心配になり、6日(火)は、朝早く出勤しました。予想通りに、20cm～30cmの積雪になっていましたが、ありがたいことに、歩道はすでに除雪車が入っていて、生徒が通行できるようになっていました。おそらく山本工業さんが除雪してくれたのだと思います。大感謝です。職員の車が入って来られるように、駐車場の雪かきを始めていたら、徐々に職員も多くなり、時間はかかりましたが、何とか駐車場は確保することができました。学校に到着した生徒は積極的に手伝ってくれてありがたかったです。騒ぎながら、楽しみながら雪かきをしている様子を私は微笑ましく眺めていました。小学校であれば、雪かきそっこのけで、大勢で雪だるまづくりや雪なげが始まってしまうのですが、さすが中学生は大人です。そのようなことはありませんでした。(雪かき終了後に遊んでいましたが・・・)その日は、日中の気温が上がったことで、雪解けも進み、生徒は安全に下校することができました。天気予報では、この先は降雪がほとんどないようなので、安心しています。

※ちょうど10年前になるとと思いますが、積雪量が50cmを超える大雪の日がありました。2週続いた大雪だったと思います。交通機関が麻痺し、多くの店から食料品が消え、学校も休校になりました。その当時、私は北信の中学校に勤めていたのですが、生徒が登校できるようにするために、近くの企業に除雪車を借りようと東奔西走した記憶が残っています。自宅も大変な目に遭いました。玄関のドアが開かなかつたり、駐車場の屋根が歪んでしまったりということがありました。一番の被害は、洗濯物を干す部屋の屋根が雪の重みで抜け落ちてしまったことです。大量の雪を取り除くのに相当な時間がかかってしまいました。結局、その部屋は作り直さなければいけなくなり、被害額も相当なものでした。それ以来、私は雪が降るたびに、雪かきだけでなく、雪下ろしもするようにしています。今回も、自宅の雪下ろしに精を出しました。雪景色には風情を感じますが、大雪の景色には風情どころか危険を感じてしまいます。今回の大雪で、自分の防災意識はさらに高まりました。

＜ご連絡＞

・2月2日(金)に上田市生田の県道で、交通死亡事故が発生しました。速度が出やすい道路であることから、警察官も通行する車に注意喚起をしてくれています。この道路の制限速度は40kmです。児童生徒の通学路にもなっていますので、十分な安全運転をお願いいたします。



雪に包まれた中庭



雪かきをする職員



雪かきをする生徒



雪だるまの完成

